

令和3年4月10日

## COOPトリプルカードみやぎスマイル基金活動報告書

団体名	いわぬま・こどもども食堂 <sup>プラス</sup> +	
代表者名	坂本久子	
連絡先	TEL : 080-4363-7231 FAX : 0223-29-3206	E-mail poem_sako@yahoo.co.jp (代表) iwanuma_kodomop@yahoo.co.jp

### 1、助成事業報告

助成を受けた事業名	こども食堂運営
事業の目的	<b>事業の目的は3点</b> ①新型コロナウイルス感染拡大と流行により、生活の状況が厳しくなってきた家庭に食料支援を行う ②食料支援を行いながら、対象の家庭の皆さんに、一人ではないこと、つながることが大切なことを伝えていく ③自分達も活動しながら、食品提供してくれる方や活動を支援してくれる方とつながっていくこと。活動の理解や支援の輪を少しずつ広げていく
事業の具体的内容	<b>事業の内容は</b> <b>「お弁当とフードパントリーの取り組み」</b> <b>具体的に5つの取り組みを行った</b> <b>1・運営の方向性を決めるミーティング</b> *別紙で報告 <b>2・周知のための広報</b> *SNSを利用 Facebook・Twitterで発信 *チラシ・ポスターを作成し児童館や保育所などに配布 *フードパントリー時、各家庭へ向けたお手紙を渡す *食品を提供してくれた方や企業に対してお礼状を出す *活動の成果と教訓で報告

	<p>3・月1回お弁当とフードパントリーの取り組み *メインの活動・別紙報告参照ください</p> <p>4・利用している方からのアンケートや感想を収集して運営を振り返る *活動の成果と教訓で報告</p> <p>5・活動の理解、協力してくれる方の輪を広げていく *見学者の受け入れ *岩沼市社会福祉協議会と連携をとる 随時ではあるが見学者については、ボランティア担当の職員の方と、パントリーの周知や食品の支援などは生活困窮担当職員の方と情報交換を行っている *活動でつながった市内子育てサークルとも緩やかにつながりはじめた</p>
<p>活動の開始から完了までの流れ</p>	<p>活動の柱としている2点について報告する 「お弁当とフードパントリーの取り組み」 別紙報参照 「運営の方向性を決めるミーティング」 「月1回お弁当とフードパントリーの取り組み」</p>
<p>活動の成果と教訓</p>	<p>○周知のための広報で学んだこと</p> <p>申し込みは子供食堂のメールで受け付けているためSNSで発信しているお知らせを見て開催を知り、情報が少ない知り合いなども誘って申し込む方が多いのかなと感じていた。実際閲覧数も伸びている。 しかし、コツコツと施設を回りチラシを置いていくことの効果を実感した出来事があった。新しくつながった方にどうやってつながったのか聞いてみたところ 児童館の先生がその方に声をかけチラシを渡し続けていたのだ。気になった方がその方に声をかけることこそ大事なことなのだと思えた。開催日をメインに作成していたチラシを誰かを気にかけている方達を目や心にもとまるよう作成する視点も大切だと学んだ。</p> <p>○利用している方のアンケートや感想を収集して学んだこと (会場で) 紙に記入するアンケートはなかなか実施できないがパントリー受け取り時などに家族構成や、何で知ったかどの町から来ているのか？利用しやすい曜日や時間など聞くようにしている。Facebookを見て知った数よりも口コミで誘われて利用している方の数のほうが多かったですりまだ年齢が小さいお子さんを抱えている方が多いことがわかってきた。</p> <p>(メールで) 感想はメールでもお願いしている。寄せられた内容は。私達と</p>

	<p>の他愛もない会話や、受け取ったお弁当のおかずなどから、応援してもらっていることが伝わると感じていることなど感想をくれ、お互い想いは通じているのだと確認出来るツールになっている。</p> <p>私たちが信頼し自身のつらさを伝えてくる方も。</p> <p>また、受け取ったパントリーをつながれない方にさらに分けている人がいることなど、メールは会場のやり取りだけではわからないことを教えてくれる。</p> <p>これからも本音を言っても、弱音を言ってもいい場所だと思ってもらえるよう場所になるよう配慮や工夫を重ねていきたい</p>
<p>今後の展望など</p>	<p>○「継続していくために」を工夫する</p> <p>この活動は継続していくことが一番大切だと思っている</p> <p>○運営を担っていく人材育成</p> <p>○わかりやすい、参加しやすい運営方法</p> <p>課題はたくさんあるが、少しずつ、柔軟に、楽しんで取り組んでいきたい。</p>

## 2、助成金使途報告書

### ■ 収入の部

確保した資金内容	金額 (円)	備考
COOPトリプルカード・みやぎスマイル基金	150,000	助成金
自己資金	15,000	会員 15 名@1000
参加費	49,200	9・10・11・2. 3月分 こども無料・お弁当代
合計	214,200	

### ■ 支出の部

費目	内容	予算額 (円)	実支出額
食糧費	食材全般 (米・肉・魚・野菜・お菓子類・) 調味料	100,000	75,973
備品購入費	調理器具・トレイ等	25,000	20,163
施設利用料	食材保管場所	10,000	10,000
消耗品費	米袋・ビニール袋・段ボール箱等	20,000	18,255
保険料	ボランティア保険Aプラン	20,000	5,100
事務費	コピー代・文具・郵便代等	20,000	10,009
雑費	市内外・食材授受交通費	19,200	10,500
合計		214,200	150,000

\*用紙が足りない場合は他の用紙などで補ってください。

## 3、送付必要書類

- ① 福祉活動助成金 助成活動報告書  
プリントアウトしたものを1部郵送、データもメールでお送りください。
- ② 領収書のコピー (郵送)
- ③ 成果物 (活動の様子がわかる写真、または事業で作成したものを郵送)  
\*写真は郵送とメールで送ってください。



# いわぬま・こども食堂+

今月はひとり親世帯の方向けの支援になります  
お弁当とフードパントリーを行います

30世帯・予約必要

令和3年3月25日(木)

参加費 大人 300円 (こどもは無料)

受け取り時間: ①午後5時30分 ②6時

密を避けるため時間指定します。ご協力を

場所: 生協岩沼店2階会議室前です

《申し込み方法》 申し込みはフルネーム・お子さんの年齢・人数

受け取り希望時間をお知らせください

Mail: [iwanuma\\_kodomop@yahoo.co.jp](mailto:iwanuma_kodomop@yahoo.co.jp)

坂本 080-4363-7231 (ショートメールのみ受付します)

締切りは3月22日(月)午後5時

\*お弁当について: 未就学児のお子さんは 大人と一緒に食べてね

こちらもチェック♡



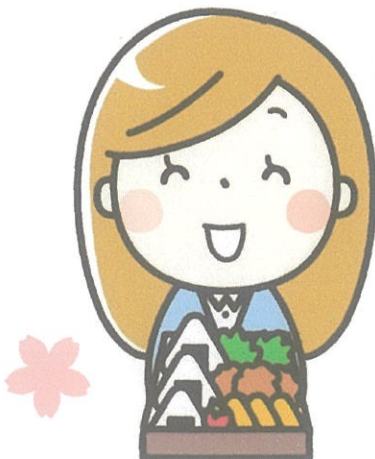
いわぬま・こども食堂+



これからの予定です・開催場所の確認を必ずチェックしてください

4月22日(木)変更になる場合があります

5月27日(木)詳細は Facebook・Twitter を見てね!





## いわぬま子ども食堂+プラス通信 N05

### 桜咲く季節はもうすぐですね…

元気に過ごしていませんか？今月もまた会えておばちゃんたちとっても嬉しいです

仙台の桜開花予想は4月2日、満開は4月6日だとか。蜜を避けながらもこの時期ならではのひと時を楽しめたらいいですね。新学期を迎えるからこそ不安なことがある方もいるかもしれません。必ず良い方向に向かう方法はきっとあります。そんな時こそ誰かに繋がってくださいね。私達のメールもお役に立つと嬉しいです

### これからの予定です

\*開催場所や時間に変更になる場合があります。必ず facebook や twitter 直接メールなどで確認ください。

**4月22日(木) 17:30~18:30 場所(予定)**

**5月27日(木) 17:30~18:30 場所(予定)**

利用してみても感想や、ご意見などメールにいただけたらうれしいです。お待ちしております！

メール: [iwanuma\\_kodomop@yahoo.co.jp](mailto:iwanuma_kodomop@yahoo.co.jp)

 Twitter

Facebook 

いわぬま・こども食堂+

検索 

\*いわぬま子ども食堂+プラスは皆様の善意で運営されています

# 令和2年4月～令和3年3月までの活動内容



